

「主語と述語」 1

二年 組 番号 名前

★述語について考えよう。

一 つぎの [] に入ることばを、下の [] からえらび、書きましよう。



子どもが

[]

(どうする)



花は

[]

(どんなだ)



おじさんは

[]

(なんだ)

- はしる
- あそぶ
- みじかい
- コックだ
- きれいだ
- すなだ

「どつする」「どんなだ」「なんだ」に当たることばを

[]

といます。

二 つぎの①～⑥の文から「述語」をさがして、○でかこみましよう。

れい

○ 先生が ある。



- ① ぼくが やります。
- ② 犬が ほえる。
- ③ 子どもは 元気だ。
- ④ 空が 明るい。
- ⑤ あれは カラスです。
- ⑥ 兄は 高校生です。

三 絵から、 [] にあてはまる述語を考えて、書きましよう。



① なみだが

[]

。



② ぼくのおじさんは、

[]

。

「主語と述語」 2

二年

組

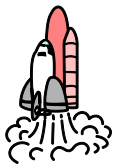
番 名前

★主語について考えよう。

一つぎの に入ることばを、下の からえらび、書きましよう。



さく。(何が)



とんだ。(何が)



ねおった。(だれが)

はっぱが
ロボットは
アサガオが
ロケットは
ふとんが
いもうとが

「何が」「何は」「だれが」「だれは」に当たることばを

といいます。

二 つぎの①③④の文から「主語」をさがして、○でかこみましよう。

れい

○ 友だちが ないた。



① 赤ちゃんが わらう。 ② キツネが いる。

③ 月は きれいだ。 ④ おとうとは 小学生だ。

三 つぎの①②の文の「主語」を、下の に書きましよう。

れい

きのう、いもうとは、本を
よみました。

いもうとは



① 学校から、おとうとが、かえって
きました。



② 毛糸が からまったので、ネコは
こまりました。

